

事務連絡
令和5年2月7日

国立大学法人 筑波大学 御中

公益財団法人 原子力安全研究協会

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。

課題名	原子力緊急時対応と放射性廃棄物処理・処分を支える高度人材育成事業
実施機関	筑波大学
実施期間	令和元年度～令和3年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

※)S : 極めて優れた成果があげられた
A : 計画以上の優れた成果があげられた
B : ほぼ計画通りの成果があげられた
C : 計画通りの成果があげられなかった

【評価委員会所見】

<推奨意見、評価理由>

- 環境影響評価は、原子力においても重要な分野であり、原子力関係学科以外の分野が主体となって人材育成に取り組んだことが評価できる。

<今後への参考意見>

- カリキュラムの内容はよいが、筑波大学内からの参加者が多い印象であった。令和4年度に採択された課題では参画大学が増え、また ANEC を活用した募集を行うとのことから、他大学からの参加に期待したい。

以上